



I 教育目標	
<p>生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や技術革新等により社会全体が急速に変化しており、予測困難な時代となっている。急激な少子高齢化が進む中、持続可能な社会の担い手として、新たな価値を生み出していく生徒の資質・能力を育成するために、次の目標を設定する。</p>	
<p>【 教育目標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) たくましく、ねばり強い人 (2) 思いやりのある、温かい人 (3) 誠実で、礼儀正しい人 (4) 深く考え、よく学ぶ人 	

II 経営方針	
目指す学校像	<p>友達や教師に認められ、大切にされることで、生徒一人一人が存在感・所属感・充実感を味わい、楽しく生活することを通して、安心感や信頼感が醸成される学校とする。そのために、全教職員は、学校像実現のために全力を傾注する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒が毎日通いたい学校 ○保護者に信頼される学校 ○地域社会から愛される学校
目指す生徒像	<p>主体的に学び続ける習慣と、深く考え正しく判断できる能力を養い、予測困難な社会に適応し、活躍できる人材の育成を目指し、次の目標を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○心身ともに健康でたくましく、ねばり強くやりとげる生徒 ○他者を敬愛し、相手の立場に立って物事を考えることのできる生徒 ○進んで挨拶をし、その場に応じた適切な言動がとれる生徒 ○学ぶことに興味や関心をもち、課題の解決や探求にあたる生徒
目指す教師像	<p>保護者や地域の期待に応え、学校組織の一員としての自覚と責任をもつ。学校経営方針の実現を目指し、教育課程の計画的な実践に全力で取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○向上力をもった教職員 ○組織的に対応できる教職員 ○誰からも信頼される教職員
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> ○「入ってよかった・通わせてよかった・勤めてよかった・卒業してよかった 三砂中」 ○「授業の三砂中」「行事の三砂中」「部活動の三砂中」 ○「チーム三砂中」(教職員)

Ⅲ 経営目標

重点領域 1		豊かな心の育成	
中期経営目標	生徒が安心・安全に過ごせる学校		
短期経営目標	<p>○人権教育及び道徳教育を推進し、個性を伸ばす教育を実践する中で、自ら学び考え行動する力を育成し、生命尊重・自己肯定感・他者への思いやりの心を高めていく。</p> <p>○生徒の主体的な活動を通して、いじめ未然防止・撲滅活動を積極的に推進していくとともに、相互の関係が良好となるよう支援していく。</p> <p>○普段の学校生活の中で、挨拶や正しい言葉遣いを励行しながら、互いを認め合い、助け合う豊かな人間関係を築く。</p>		
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	健康で安全・安心な学校にするため、道徳の時間確保と充実。人権に配慮した教育活動を通して、生徒に「命を大切にする」「思いやりの心」を身に付かせるよう、取り組んだ状況を100%とする。	「命を大切にし、人を思いやることができている」と答える生徒を全学年とも100%を目指す。	
2	「いじめ未然防止・撲滅」へ向けた生徒会役員の主体的な活動を支援し、全校生徒が「いじめ未然防止・撲滅」を意識して学校生活を送れる環境を構築できているという状況を100%とする。	<p>「困った時、先生に相談しやすい」のアンケート満足度・達成度90%以上を目指す。</p> <p>「お互いの個性や意見を認め合い、いじめをなくすために行動している」と答える生徒を全学年とも100%を目指す。</p>	
3	生徒が安心して生活できる環境及び学習環境を整備し、魅力ある授業や行事、部活動を通して、毎日の登校が楽しみになる学校にしているという肯定的評価を100%をと指す。	「楽しく安心して学校生活を送っている」と回答する生徒を100%とする。	

重点領域 2		学力の向上と定着	
中期経営目標	学力の向上と基礎学力の定着		
短期経営目標	<p>○全教育活動を通して、「こうとう学びスタンダード～ネクストステージ～」（接続を意識した取り組み）の定着を目指すとともに、ゆとりのある指導計画を作成して、生徒が主体的に授業に取り組む教育を推進する。</p> <p>○授業における三砂中スタンダードをどの授業でも確実に行う。</p> <p>○「学び方スタンダード」の徹底により授業規律を定着させる。</p>		
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	「こうとう学びスタンダード～ネクストステージ～」の確実な定着のために、各生徒が主体的に授業に取り組む教育活動を行うことが出来たと回答する教員が90%を目指す。	「こうとう学びスタンダード～ネクストステージ～」定着度テスト（2年生）の各教科の達成度を90%以上にする。	
2	三砂中スタンダード①「主体的・対話的で深い学び」②「見通しを立てたり、振り返ったりする学び」③「学習用端末・ICTを積極的に活用した学び」等を積極的に反映させた授業づくりに取り組み、①から③の項目のうち2つ以上を全授業で確実（100%）に行う。	「教員は分かりやすい授業を行い、学習意欲を引き出すようにしている」の評価を100%にする。	
3	全教員が、授業、学級活動等において「学び方スタンダード」の徹底に努め、各項目90%以上を達成するよう教員の取り組み状況を100%とする。	全生徒が、「学び方スタンダード」を意識した行動がとれるようになり、家庭学習と授業中の姿勢の項目で達成率80%以上にする。	

重点領域 3		心身の健康とねばり強さの育成
中期経営目標	健康な状態で教育を受ける学校	
短期経営目標	○心と体の健康な生活を行うために、安心・安全な教育環境の整備。 ○ねばり強く、困難を乗り越える力を育成する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	心と体のバランスを崩しやすい中学生の時期に年間2回「心と体のアンケート」を確実に行う。そして、アンケートをもとに大人と話ができる機会を三者面談を含めた年間3回実施する。	「心と体のアンケート」や面談を通して、先生に話を聞いてもらうことができたと回答する生徒を90%以上にする。
2	道徳の授業では、「克己と強い意志」に重点を置いた指導をすべての学級で行う。(100%)	道徳の授業を通して、「夢や目標に向けて努力することについて考えを深めることができた」の肯定的評価を100%以上にする。

重点領域 4		保護者・地域との連携の強化
中期経営目標	「地域と共に生きる・愛される・信頼される」学校の実現	
短期経営目標	○社会に開かれた教育課程推進のために、ネット配信や保護者会などにより保護者・地域への一層の理解を求める。 ○「三砂中支援の会」や地域人材等の協力を得て、基礎学力の習得や、主体的に学習に取り組む態度を育成するために、「三砂中支援の会」と協働する。 ○職業体験や地域ボランティア活動を行うことで、地域を愛する心を育てるとともに社会に主体的に貢献する力を育成する。	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	学校ホームページの毎日の更新を目指す。	月のアクセス数2500件を目指す。
2	「三砂中支援の会」と連携し、図書館開放、各種検定試験、土曜補習教室への参加を啓発する教員の取組状況を100%とする。	図書室開放、各種検定試験、土曜補習教室への生徒の参加数を前年度比5%増とする。
3	生徒の主体性を啓発しながら、①地域清掃の「クリーン大作戦」②おやじの会主催校内清掃の「草むしり」③地区対主催の「親子スポーツフェア」④生徒会による小学校への「出前授業」など社会に貢献する機会の充実を図る。(100%)	「地域で行われる行事に参加している」と答える生徒を90%以上にする。